

五月 拝二小だより

～ かけはし ～

昭島市立拝島第二小学校

校長 小瀬 和彦

令和4年5月31日 6月号No.3

世界を知る！ 食品ロス 減らす意識をもとう！

清々しい初夏を迎える季節となりましたが、地域・保護者の皆様には、ご健勝のことと存じます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

ロシアによるウクライナ侵攻はウクライナで民間人被害など人道危機をもたらしているだけでなく、食糧不足や物価高騰を通じて発展途上国の人々の暮らしを脅かしています。

ウクライナとロシアが供給する麦類は世界の30%を占めます。両国の小麦はアフリカなどの国々が輸入する3分の1以上を占めます。

戦争のためにウクライナの農家は農作物を育てられなかったり、港が閉鎖され輸出が止まったりすると、最も貧しく最も脆弱な立場にいるアフリカの人々を苦しめることとなります。

一方で、我が国の食品ロス(食べられるのに廃棄されてしまう食品)は農林水産省の2019年度推計値で570万トンにもなります。これは、国連食糧計画(WEF)が公表した紛争地など飢えに苦しむ人々への食糧支援量420万トンを上回り(約1.4倍)、いかに多いかが分かります。食品ロスを国民一人当たりに換算すると“お茶碗約1杯分(約124g)の食べもの”が毎日捨てられていることになるのです。是非、お子さんとこのことについて話し合ってください。

これらのことについて、皆さんは、知っていましたか。知ったら、みなさんはどうしますか。

熱中症予防対策とマスクの着用について

5月30日(月)報道によると、本州付近は29日、高気圧に覆われ朝から晴れ間が広がり、各地で厳しい暑さとなりました。群馬県高崎市と栃木県佐野市で午後35.2度を観測し、今年の全国初の猛暑日となりました。今後、暑い日が続く状況です。

コロナ対策をしっかりと踏まえつつ、熱中症予防をしましょう。

熱中症は、次の3要因により引き起こされます。

〈環境〉気温・湿度が高い。風が弱い。日差しが強い。閉め切った屋内。エアコンのない部屋。急に暑くなった日。熱波の襲来。

〈身体〉疲れているとき。下痢などによる脱水症状。汗が出ない。体温上昇が見られたとき。

〈行動〉激しい運動。慣れない運動。長時間の活動。水分補給ができない状況。

水分補給を定期的にとり、帽子をかぶり、涼しい服装で日陰を活用しましょう。

マスクの着用の基本的な考え方(基準)は、次のようになっています。

〈●着用を推奨 ○着用の必要なし〉

2人以上の距離が…

確保できる

確保できない

	確保できる		確保できない	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話〈有〉	●	○	●	●
会話〈無〉	○	○	●	○